

親子孫の3代がそろって本格的な科学を大興奮して学べる2日間の「親子孫講座」

楽知ん岡山

活動の目的

三世代が一緒になって本格的な科学講座を受講し、共通の問題に世代を超えて討論・実験し、たのしい時間を共有する「親子孫でたのしい仮説・実験講座」を開催する。その講座を通して、予想をたてて実験しながら、〈新しいことにチャレンジ〉する人や、そのチャレンジを〈主体的に応援〉する人、〈他人の笑顔〉を広げていく人たちがたくさん育つ社会をつくっていくことを目的としている。

活動の内容及び経過

「親子孫で〈たのしい仮説実験〉講座 in 岡山」第2回（2019年11月 テーマ〈温度と分子運動〉）を開催し、全員が「たのしかった」と評価する極めて満足度の高い科学講座を開催できた。

3月末に、ボランティアスタッフとして活動している「岡山理科大学科学ボランティアセンター」の大学生スタッフを対象とした「楽知ん研究所 達人講座」を楽知ん研究所所長・宮地祐司氏（名古屋）を講師に迎え開催する予定であったが、コロナウイルス拡大により会を中止せざるを得なかった。

活動の成果・効果

「これほどたのしく科学を学んだことはない」と誰もが満足する科学講座となった。講師も大学生スタッフも圧倒されるほどの楽しい科学の空間であった。

◆ 参加者によるたのしさ度 5段階評価 ◆

5 とてもたのしかった	20
4 たのしかった	3
3 どちらでもない	0
2 つまらなかった	0
1 とてもつまらなかった	0

◆ 参加者の感想より ◆

〔子ども世代〕

- ・空気があつくなるところをひょうげんできるところがすごかった。（小1）
- ・赤パンツのおはなしがとてもおもしろくて小学校でみんなにも伝えたいです。（小1）
- ・色々な火のつけ方があり、圧力でつける方法は友達に教えたいと思った。摩擦力は偉大なのかもしれない。（中学）

〔親世代〕

- ・子供の頃は理科が苦手で、特に化学が苦手でした。今日はドキドキしながら子どもと参加しました。実験をしながら学ぶことで「原子」や「分子」をより身近に感じることで



きました。生活の中に「原子」「分子」があるんだと実感しました。わかりやすくとても楽しかったです！子どもも自分のちからで水を沸騰させてとても喜んでいました。自宅でもたくさん実験してみたいです。（母）

- ・講師の方々やボランティアの学生さんが楽しく活き活きと丁寧に教えてくださって、とても良かったです！仮説をたてて、実験するって、とてもわくわくしますね。まちがっても良い、まちがう方が良いということ、これからも心に留めて学んでいきたいと思います。ありがとうございました！（母）
- ・フリーズドライやインスタントコーヒー、エアコンなどが分子の運動で説明できることがわかっておもしろかった。（父）
- ・これからも水分子を、空想たくましく想像できるよう生活したいと思います。次回もどんな未知の世界に会えるか楽しみにしています。（父）

〔祖父母世代〕

- ・実験がたくさんあったので、たのしく過ごせました、本当に沸騰したのに驚きました。（祖母）

今後の課題と問題点

- ・科学に対する興味関心が非常に高まった参加者に対し、「次は1年後」というのは申し訳なく思っている。できれば年に2～3回は実施したい。また、分子模型づくりなどのミニ講座を通して、継続的に科学を楽しみ、さらに地域の核になってくれる人材を育てたい。
- ・実施が、全国規模の小学生の模試と重なり、高学年の参加が少なかった。日程の調整をして、より参加しやすい講座にしたい。

●代表者：岡崎則武 ●所在地：岡山市北区西辛川
●TEL：086-284-4323 ●E-MAIL：kasetsumirai@gmail.com
●URL：https://luctin-okam.wixsite.com/index
●設立年：2018年 ●メンバー数：6名